

①環境放流とは

■環境放流について

ダム下流域の河川環境を、より自然な状態に保全する目的で行う放流を**フラッシュ放流**といい、五十里ダムでは**環境放流**と称しています。

五十里ダムでは、鬼怒川本川との合流部までの男鹿川（約2km）の河川環境改善を目的として、平成9年度から環境放流を行っています。放流は3月～11月までの間に月1回行われており、ダム下部のコンジットゲートからは最大毎秒100m³/s（小学校のプール1杯分の水が3秒で流れる量）の水が流れます。

放流前



放流後



環境放流時のダム直下

放流前



放流後



川治温泉街（薬師橋付近）

■環境放流の見どころ

<目の前でのゲートの開放>

環境放流は、ダム下部のコンジットゲートから放水されます。

スローモーションのようにゲートが徐々に開き、大量の水が放出されていく様子はまるで映画のワンシーンのようで、五十里ダムではこのゲートを間近で見ることができます。



<日本最大級の放流量>

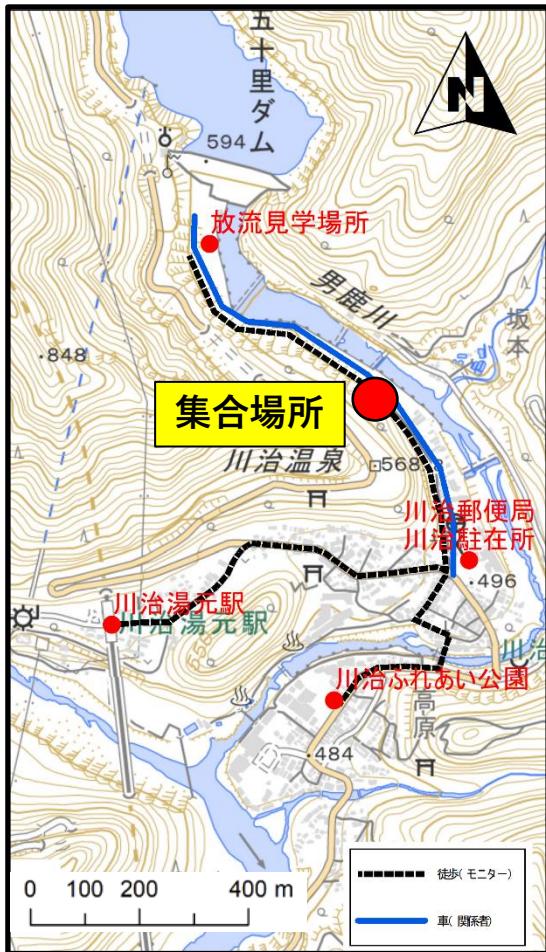
コンジットゲートが開放されると、放流される水の量は最大毎秒100m³/sにもおよび、減勢池の中はまるで嵐の海のようです。

有名な黒部ダムの観光放水は毎秒10m³/s程度、宮ヶ瀬ダムでも毎秒30m³/s程度であり、それを超越する放流量は話題になること間違いありません。



②環境放流の見学場所

■川治温泉街・川治湯元駅からの行き方



放流見学場所まで

川治湯元駅から1500m
(徒歩19分程度)

川治ふれあい公園から1300m
(徒歩17分程度)

【参考】

東武鉄道・北千住駅からの場合

北千住駅発 11:12

特急リバティ会津119号・会津田島行

川治湯元駅着 13:25

■帰り（北千住駅方面）

川治湯元駅発

・15:43

特急リバティ会津144号・浅草行

・16:26→17:00（新藤原駅）

→17:34（下今市駅）特急リバティけごん48号・浅草行

新藤原駅、下今市駅で乗り換え必要

・18:32

特急リバティ会津156号・浅草行

■見学スペース(予定)

